

金栄校区まちづくり懇談会 開催結果報告書

開催日時 令和元年8月7日(水) 19時～20時30分
場所 金栄公民館
司会・進行 藤田連合自治会長
参加者数 男 58人 女 7人 合計 65人



1. 市の重点事業に関する質問

【質疑応答】

(参加者) 交流人口の拡大について、詳しく説明してほしい。観光客の増加ということによいか。

(市長) 簡単に言えば、他市から来て消費や観光をしてくれる人のことである。そのうえで、市が進めているのは、他市との連携を広め、お互いに交流していきたいと考えている。

(参加者) 滝の宮公園のリニューアル計画について、もう少し詳しく説明してほしい。

(建設部長) 滝の宮公園は、昭和30年代にできた公園であり、現状、桜が枯れ、遊具が古く、小動物の数も減っている。今回、10年計画で、公園全体を順次整備していく。今年、入り口のエントランス部分を整備する。小動物の管理、子どもたちが遊べる遊具、ハイキングコースをアスファルトから柔らかい舗装にする、また、日本庭園を日当たりの良い場所に改修すること等を予定している。2か所有する展望台のうち、第一展望台についても、設置してから長く、更新を計画している。10年と長い計画であるが、順次進めていく。

(参加者) 中高年を対象とした遊具等について検討しているか。

(建設部長) 日本庭園側に健康広場を整備し、ストレッチなどができる遊具の設置を計画している。

2. 校区課題

金栄校区の歩道の安全 ほか2件

【質疑応答】

(参加者) 西の土居町のローソン付近の交差点へのガードレール設置を要望したが、むしろ事故を起こさないようにすることが大事と考える。運転中に携帯電話を使用している者をよく見かける。その中には、市職員、市議会議員もいた。事故を起こさないようにするためにも、職員には注意してほしい。

(参加者) ガードレールでなくてもよいので、柱のようなもの(ポール型の障害物)を建ててもらえるだけでも、効果がある。

(建設部長) 貴重な意見として、検討させていただく。

(参加者) 西の土居に横断歩道の設置を要望したが、歩行者の横断待ちスペースがないことや既に約60メートル東方に横断歩道が設置されているとのことであるが、朝夕は、交通量が多く、道幅も狭いため東に行くほうが危険であるので、横断歩道が欲しい。

(建設部長) 警察のほうには伝えておく。

3. その他

【質疑応答】

(参加者) シンボルロードは県道ということで、県は、散水設備の設置はできないという回答であったが、市が散水車を手配することはできないか。

(市長) 分担から言えば県だが、もし日照りが続くようであれば、市から県に要望するが、それでもダメな場合は、市としても協議したい。そのような状況となれば連絡してほしい。

(参加者) 2か月前、金栄校区の75歳の独居老人が、四国電力・市水道から、電気・水道を止められていると、付近の住人から金栄公民館に連絡があった。すぐ、民生児童委員が訪問し、状況を確認した。電気・水道が止められるには諸事情があると思うが、水を止めるということは生活が成り立たなくなると思うので、市水道局が水道を止めるような場合には、事前に民生児童委員との連携を取ってからにしてほしい。

(水道局長) 水道料金の滞納があれば、本人に通知の上、止めることとなる。ただ、それぞれの状況を把握したうえで止めることが必要と考える。今後、二度とこのようなことのないように、確認をして進めていく。

(参加者) 水道を止めるにあたって、民生児童委員と話をすることはしないのか。もし、そ

の人が死亡した場合は、市の責任が問われるのではないか。

(水道局長) 連絡調整が十分でなかったことを反省したうえで、今後、二度とこのようなことの無いようにする。

(自治会長補足) 今回の件では、情報が伝わってからは、生活保護など、素早い対応をしてもらった。本人も喜んでいて。情報がうまく伝わらなかったことが問題であったが、その後の対応は素早かったので、こちらでも感謝している。

(参加者) 今回の件では、75歳の独居老人であったが、見守りの対象者に入っていなかった。その理由は、自治会に入っていなかったからであった。民生児童委員がアンテナを高くしてリストアップしているが、それでもなお見守り対象者から外れていた。民生児童委員は、自治会加入者だけを見守るのではなく、未加入者であってもその対象としている。市として、70歳以上の独居の方を把握することはできると思うので、対象者への連絡ができるものを民生児童委員に伝えてもらえるような対策をお願いしたい。

(福祉部長) 独居高齢者の見守りについて、住民基本台帳上の独居老人の情報は、個人情報関係で、民生児童委員に伝えることが難しい状況である。必要最小限の情報については、担当校区毎にお伝えできるように検討したい。民生児童委員のほうが詳しいと思うが、災害時の援護者の関係もあるため、どこまでの情報が提供できるか協議したい。

(参加者) 東川の河川整備がされてきたが、大雨の時には、金栄橋付近、避難場所の金栄小学校や金栄公民館前が危険になるかもしれない。100mm以上の雨の時など、どのような対応を考えているか。

(市民部長) ゲリラ豪雨など、雨量が多い場合、警報が出れば水防本部を設置する。東川については、金子橋、金栄橋については、カメラを設置し、状況を確認している。また、消防団にも確認を依頼する。避難判断の水位を定めており、避難情報を発信するので、地域住民の方には素早く避難してほしい。新居浜市総合防災マップを作製したので、各家庭で、自分の地域にはこういう災害が起こりうるのだということを確認しておいてほしい。

(環境部長) 東川の管理については、県の管轄となる。金栄橋の橋脚等についての改修等、河川改修を依頼している。県としては、河川法の関係で、まず河川整備基本方針を定め、それに基づいて河川整備計画を立てることとなっている。今後は、なるべく早く河川整備計画を立て、改修していけるよう要望していく。

(参加者) 自治会の加入率が低くなっている。市職員の加入率が100%でないのは、いかがなものか。職員に加入するよう進言してほしい。

(市民部長) 自治会加入については、市職員にも勧めている。現時点では95%前後であるが、加入率100%を目指して取り組む。